

# こども広報

この広報紙は、環境に配慮したバージンパルプを使用しています。

## 幼小中高の連携項目

1. 話を静かに聞くことができる
  2. 指示を受け止め行動できる
  3. あいさつができる
  4. 正しい言葉づかいができる
  5. 清掃ができる
  6. 自学ができる
- 〔自分のことは自分でできる〕

八街市教育委員会  
八街市幼小中高連携推進委員会

総人口 66,358人 (2月1日現在) 小学生 2,301人 (男1,185人・女1,116人) 中学生 1,383人 (男690人・女693人)

## キラリ！児童・生徒会活動！ ～私たちの思いやり～

市内の小中高の各学校では、それぞれが特色のある活動を行っています。そして、その活動には皆さん一人一人の思いや願いも盛り込まれています。

そこで、『キラリ！児童・生徒会活動！～私たちの思いやり～』をテーマに、各学校を代表する児童・生徒の皆さんに聞いてみましたので紹介します。



八街中学校  
荒井 優香里さん  
(2年)



八街中学校では、毎月1週間、あいさつ運動を行っています。誰でも参加できるこの活動に、たくさんの方々が参加してくれています。生徒会役員とともに、気持ちのいいあいさつで学校の雰囲気をより良くしていきます。



八街中央中学校  
佐藤 美咲さん  
(2年)



八街中央中学校は生徒会を中心として、全校生徒一丸となってあいさつをより活発にする取り組みを行っています。また、ドリカム集会では部長会があいさつの大切さを伝える劇を披露しました。



八街南中学校  
山本 夏菜さん  
(1年)



私たち生徒会本部は、学校をさらに良くしたいという思いで毎朝のあいさつ運動に力を入れています。私は、あいさつが広がるのを感じると、もっと頑張りたいという思いになります。これからもみんなが過ごしやすい学校を目指して、あいさつ運動に取り組んでいきます。



八街北中学校  
菊池 佑馬さん  
(2年)



私たち生徒会は、学校だけではなく、地域にも貢献できるようさまざまな活動を行っています。地域や被災地のための街頭募金を実施しました。また、八街北中学校で勉強してきた防災学習の公开发表を行いました。



八街市長  
北村 新司

## 児童・生徒の皆さんへ

児童・生徒の皆さん、令和7年度も終わりに近づいてきました。春のあたたかさをを感じる季節となり、桜の開花とともに、卒業式や入学式を迎えます。皆さんにとって、新たな一歩をふみ出す大切な時期です。今回の「こども広報」では、各学校で取り組んでいるさまざまな活動や、「八街っ子夢議会」での感想を紹介しています。学校をより良くしようと努力する姿や、夢議会でも八街市の未来について真剣に考え、意見や提案をする姿を見て、私はとても頼もしく、うれしく感じました。

今後、皆さんや市民の皆さんの声を大切にしながら、より良いまちづくりを進めてまいります。ぜひ皆さんも、自分の夢や目標に向かって、勉強やスポーツなどに前向きに取り組んでください。

### 登下校のときは見知らぬ人に気をつけましょう

学校の登下校など、一人で歩いているときは皆さんも注意してください。

◎被害にあわないためには  
できるだけ多くの友だちと登下校しましょう。  
・人気のない道や暗い道は、できるだけ歩かないようにしましょう。  
・見知らぬ人に声をかけられたり誘われたりしても、絶対について行かないようにしましょう。

◎もしも車に乗せられそうになったら  
・大きな声で助けを呼びましょう。  
・近くの家に逃げ込みましょう。  
・「こども 110番」の家を日ごろから確認しておきましょう。

・犯人のようすや車のナンバーなど覚えておくことがあったら、忘れないようにノートなどに書いておきましょう。  
・家の人や警察、学校に早く連絡しましょう。



実住小学校 片岡 千晴さん (6年)



私たち計画委員は、代表委員会や陸上壮行会など学校行事の司会進行や運営を担当しています。準備の過程では、流れの確認やリハーサル、放送による周知などを行い、行事がスムーズに進むように活動しています。



笹引小学校 中村 結芽さん (6年)



今年のバザーは、児童主体で出店をしました。シンフォニー学級では、クイズを通してSDGSについて学ぶ「SDGSゲームパーク」を行い、3年生は落花生の販売とアンケート調査を実施し、どちらも盛況でした。



朝陽小学校 大森 遥夏さん (6年)



私は、地域とのつながりを深めるため、めいろう秋祭りで缶バッチ作りやクイズを企画しました。総合学習の成果として多くの方に喜んでいただき、地域の方と一体となって祭りを運営できたことが良い思い出になりました。



交進小学校 蛭沢 希美さん (6年)



交進小では、計画委員を中心に、あいさつ運動を行いました。あいさつ運動を行う前と比べて、明るい雰囲気になったように感じます。また、秋になると落ち葉が多くなるので、落ち葉はきを行っています。



二州小学校 望月 湧慈さん (6年)



毎朝、落ち葉はきをして学校がきれいになるようにがんばっています。また、期間を決めて、朝のあいさつ運動に取り組んでいます。元気にあいさつすることで、みんながさわやかな気持ちで生活できるようにしています。



川上小学校 五十嵐 唯さん (6年)



私たち運営委員会は、より良い川上小を目指し、毎朝、元気な声であいさつ運動をしています。また、全校の仲を深めるため、縦わり活動のこころ活動や全校ドッジボールを行っています。目標はみんな笑顔の川上小学校です。



八街東小学校 水澤 朋哉さん (6年)



東小では、あいさつさわやかウィークを行い、「明るく大きな声で」「自分から先に」「名前をつける」の3つのポイントを意識し、学校全体にあいさつの輪を広げることができました。これからも「あいさつの響き合う学校」を目指していきます。



八街北小学校 井野 陽咲さん (6年)



わたしたち計画委員会は、スーパーで赤い羽根の募金活動をしました。いろんな人が募金してくれてうれしかったです。学校でもたくさん募金が集まりました。集まった募金が、たくさんの人たちの力になると嬉しいです。



八街高等学校 池上 愛里咲さん (2年)



私たちが生徒会の主な活動は、朝に昇降口で行うあいさつ運動と目安箱の設置です。目安箱は、学校の各所に置き、提案された意見について積極的に話し合っています。これからは学校内をより良くできるよう頑張ります。



千葉黎明高等学校 行木 慧花さん (1年)



今回で5回目となるREEMEIイルミネーションの点灯式が行われました。生徒会一丸となって準備し、無事、当日を迎えられました。吹奏楽部の演奏、チアダンス部のパフォーマンスが点灯式に華を添えてくれました。



市内の小中学生、高校生31人が市議会を体験 育て八街っ子推進事業「八街っ子夢議会」

1月27日(火)、市内の各小中学校、高校を代表する31人の小中学生、高校生が議員および議会事務局として市議会議場に集まり、育て八街っ子推進事業「八街っ子夢議会」を開催しました。八街っ子夢議会は、実際の市議会と同じ方法で行われ、議長には錦織穂香さん、副議長には石井美羽さんが選出されました。各議員は、代表質問や関連質問で、八街市の魅力発信や防災対策など市政に関する質問をしました。そして、北村市長や担当者の答弁を熱心に記録しながら耳を傾けていました。八街っ子夢議会閉会後は、議会事務局長を務めた日色汐南さんからお礼の言葉があり、北村市長、小澤市議会議長、浅尾教育長との記念撮影を行いました。

私が、八街市夢議会に学んだことは、非常食についてです。市が行っていることについて説明してもらい、とてもわかりやすかったです。市から7割分ほどの非常食を用意してもらえるということから、残りの3割は自分で準備できるようにしたいです。



山本 凜 議員 (美住小6年)



夢議会への参加は、とても貴重な経験となりました。発問する時ほど緊張しましたが、無事にやりとげることができました。「ぬくもりのある障がい者福祉の充実」に貢献できたらうれしいです。



松浦 瑞季 議員 (笹引小6年)

貴重な体験をさせていただきありがとうございます。緊張もありましたが、質問をするうちにほぐれていき、自分が気になっていった「学校のバリアフリー化」についての質問に答えていただけうれしかったです。これからは、よりよい八街市になってほしいです。



江口 恭平 議員 (笹引小6年)

夢議会への参加は、私にとって初めての体験でした。多様な考え方や八街市の実践に触れ、多くの学びを得たことで普段味わえない場の雰囲気を感じることができました。夢議会を通して、礼儀や政治の場を学ぶ機会となりました。



齋藤 爽風 議員 (美住小6年)

八街っ子夢議会への参加は、私にとって、とても良い経験になりました。緊張して上手に話せなかったところもありましたが、堂々と発表することができました。また機会があれば夢議会に参加して発表したいです。



小川 百愛 議員 (交進小6年)

静まり返る議場で発言し、メモを取る手が震えるほど緊張しました。しかし、市長や職員の方々の真剣な答弁を聞き、私たちの声や八街の未来に繋がっていると実感できました。市民の一人として貴重な経験になりました。



櫻田 彩 議員 (朝陽小6年)

初めて参加した夢議会です。ふるさと納税の促進を提案しました。北村市長が答弁され、特別セットの検討を約束してくださったことが本当にうれしかったです。緊張はしましたが今までの努力が実り、達成感でいっぱいでした。



古川 信 議員 (朝陽小6年)

夢議会に参加させていただき、とても貴重な体験ができました。他の議員の方の質問や、答弁を聞いて、多くの課題があり、解決・実現していくことが大切だと思いました。今回の体験を中学校生活でも生かしたいです。



房川 七季 議員 (三州小6年)

これまで議会の様子はテレビでしか見たことがなかったのですが、議員として参加し、想像以上に緊張しました。でも、このような機会はめったにないことなので、今回得たことをこれからの生活に生かしていきます。



角田 莉乃 議員 (三州小6年)

私は、夢議会にとても緊張しながら参加しました。本会議場に入ったしゅん間、とても空気が重たく感じて、ドキドキしました。うまく話ができるか不安でしたが、しっかりと自分の意見を伝えることができてよかったです。



倉持 薫 議員 (交進小6年)



関口 結大議員  
川上小6年

初めて参加しましたが、しっかりときはきと話すことができてよかったです。他の学校の質問を聞いて、農業やバリアフリーのことについて知ることができました。これから、八街市をより良い市にしていきたいです。



中嶋 彰虎議員  
川上小6年

最初は緊張して少しかんでしまいましたが、前を見て話すことができました。また、いろいろな意見を聞けてよかったです。ポイ捨てが多いという意見が出ていたので、これから休日にごみ拾いなどをしていきたいです。



宮負 晴乙議員  
八街東小6年

「交通整備をしていただけないか」という質問に対して、市長の丁寧な答弁が、より良い市を考える大切さを学び、貴重な経験となりました。これからも八街市をより良くするために、自分のできることを探して実行していきたいです。



渡部 蒼太議員  
八街東小6年

夢議会に初めて参加をし、とても緊張しました。また、市の方たちが質問に対して丁寧に答えてくださり、うれしかったです。来年からは中学生になるので、生徒会に入ってまた参加し、八街市をより良くするための力になりたいと強く思います。



杉田 悠真議員  
八街北小6年

初めて夢議会に参加し、とても緊張しました。小学生から高校生までの人がみんな堂々と質問し、すばらしい議会でした。市政によって決められていることは、私たちの生活に深く結びついているということが分かりました。貴重な体験でした。



豊住 優摩議員  
八街北小6年

私は、今回初めての夢議会でも緊張しましたが、みんなが堂々と発表している姿を見て、自分も議員の一員として、八街市がさらにより良くなるために力を尽くすことができました。



白濱 柚李議員  
八街中2年

人生の中で夢議会に出ることはあまりなく、貴重な体験でした。小学生から高校生までのたくさんの人が発表に緊張すると思っていたけど、ハキハキと発表することができました。貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。



大西 香穂議員  
八街中2年

夢議会でも、質問したときはとても緊張したけど、市の方が答えてくれたときやほかの人の意見を聞いているときなどに、自分は社会の一員だということを実感しました。夢議会は私にとって、とても良い経験になりました。



土屋 花凜議員  
八街中央中2年

初めて夢議会に参加しましたが、私達の学校が質問した給食関係の議題だけでなく、他校の質問や答弁などを聞き、八街市のことをより良く知ることができました。また、他校の生徒とも情報交換ができ、とても良い時間でした。



岩内 大和議員  
八街中央中1年

夢議会は市内の学校の代表が集まるので緊張しましたが、給食の献立に関する質問に対して、浅尾教育長が丁寧に答弁してくださりました。今後八街市全体のことを考えて行動していきたいと思えます。



宮崎 梁太郎議員  
八街南中1年

いざ本番となると緊張してしまい、少し失敗してしまった部分もありましたが、堂々と考えを伝えることができました。本会議場で話せたことはとても貴重で、みんなが体験できることではないと感じました。今回の経験をこれから生徒会の活動にも生かしていきたいです。



中西 健議員  
八街南中1年

私は農業についての質問をしました。いざ議会の場所に立ってみると、緊張しましたが、夢議会はすごく楽しく、良い経験ができたと思います。これからコミュニケーションをとるときや、社会に出て発表をするときなどに今回の経験を生かしていきたいと思えます。



渡邊 美珠議員  
八街北中2年

夢議会の中で、さまざまな意見を聞き、自分にはなかった視点から八街について考えることができ、貴重な経験になりました。これからは自分の生活に生かして、課題を見つめ直し、八街をより魅力あふれる街にしていきたいです。



高橋 光希議員  
八街北中1年

夢議会に参加して、八街市の課題を自分たちの視点で考える大切さを感じました。意見を伝える経験が、将来の街づくりへの関心につながるといい機会だと思いました。これから意見も聞き、前向きに頑張りたいです。



谷川 璃久議員  
八街高2年

自分の考えを夢議会に伝えるという経験は初めてで緊張しましたが、とても良い経験になったと思います。さまざまな人達が八街市のことを考えている姿を見て、この市を良くしていこうという気持ちが高まりました。



野村 綾音議員  
八街高2年

私は夢議会に初めて参加しました。自分では考えられない質問を八街市内の小中学生と高校生が話しているのを聞くことができました。とても面白かったです。夢議会に参加し、さらに八街市を今よりも良くして行きたいと思えます。



新沼 勇議員  
千葉黎明高1年

今回、初参加でも緊張しました。市長とお話をさせていただけると言う時間はとても貴重だと思えます。この経験を生かしてより良い八街にできるように考えていきたいです。ありがとうございます。



鈴木 美紗稀議員  
千葉黎明高1年

中学生以来、2回目の参加でしたが、自分と違った視点からの質問が多く、新たな学びを得ることができました。この貴重な経験を生かして、学校、さらには八街市をより良くしていきたいと思えます。



白色 汐南  
八街南中2年  
議会事務局長

事務局長として夢議会に出席し、議員の皆さんが地域のことについて真剣に話し合う姿をみて、自分の立場の責任を強く感じ、緊張感に負けないよう頑張りました。今後この経験を生かして、南中をより良くしていきたいように頑張ります。



石井 美羽副議長  
八街南中2年

副議長として、夢議会をまとめることは緊張しましたが、やりきることができました。夢議会を通して、小中学生が主体となって市に提案をしていく大切さを学びました。また、現在の八街市の課題などがよく分かったので、自分にできることを精一杯実践していこうと思います。



錦織 穂香議長  
八街南中2年

ずっと憧れていた議長という役職を夢議会を務めることができ、本当に嬉しかったです。議場に入ってきたら緊張でドキドキし、思うようにいかない場面もありましたが、皆さんの協力のおかげで最後まで進行することができました。ありがとうございます。